

令和4年7月9日(土) WEB開催

8:55~9:00 開会の辞

会長 大山 学(杏林大学医学部皮膚科学教室)

9:00~9:40 口演 (1)

座長 藤本 学(大阪大学大学院医学系研究科内科系臨床医学専攻情報統合医学講座
皮膚科学教室)

青山 裕美(川崎医科大学皮膚科学)

1

皮疹のかたちから接触皮膚炎が疑われたが、接触源の特定に難渋した接触皮膚炎症候群の1例

○松崎^{まつざき} ひとみ, 角田 美鈴, 竹内 紗規子, 高橋 勇人, 大内 健嗣, 天谷 雅行
(慶應義塾大学医学部皮膚科)

2

ダーモスコピーで皮丘優位に不均一褐色調色素分布を呈したゲームコントローラーによる母指外傷性紫斑の1例

○角田^{つのだ} 美鈴^{みすず}¹, 小林 研太¹, 平井 郁子¹, 高江 雄二郎², 中村 善雄¹
(1:慶應義塾大学皮膚科
2:東新宿駅前皮膚科)

3

Vestibular papillae of vulva (膣前庭乳頭腫症) の1例

○梅舟^{うめふね} 莉加^{りか}, 前 賢一郎, 桐山 徳子, 原田 和俊
(東京医科大学皮膚科学分野)

4

皮膚超音波検査にて経時的に観察した乳児石灰化上皮腫疑いの4例

○榎原^{さかきばら} 萌^{もえ}, 渡辺 翔子, 竹花 麻己, 軸屋 そのこ, 下山 陽也, 平林 恵,
栗野 嘉弘
(帝京大学医学部附属溝口病院 皮膚科)

9:50~10:40 モーニングセミナー

座長 水川 良子(杏林大学医学部皮膚科学教室)

「皮膚バリア機能と type2 炎症について」

演者 武市^{たけいち} 拓也^{たくや}(名古屋大学大学院医学系研究科皮膚科学分野)

共催 サノフィ株式会社

10:50~11:30 口演 (2)

座長 石河 晃(東邦大学医学部皮膚科学講座)

高橋 健造(琉球大学大学院医学研究科皮膚科学講座)

5

掌蹠型表皮への分化を呈した下腿の脂漏性角化症

○大平 葵^{おおひら あおい}, 山口 さやか, 高橋 健造

(琉球大学大学院医学研究科皮膚科学講座)

6

臨床・病理組織学的に診断に苦慮した左3指 trichoblastoma の一例

○志水 陽介^{しみず ようすけ}¹, 今井 俊輔¹, 石河 晃¹, 後藤 啓介²

(1:東邦大学医療センター大森病院皮膚科

2:がん・感染症センター都立駒込病院病理科、他)

7

背部に生じた linear syringocystadenoma papilliferum の1例

○林 航^{はやし わたる}¹, 下田 由莉江¹, 山崎 好美¹, 下山田 博明², 大山 学¹

(1:杏林大学医学部皮膚科

2:杏林大学医学部病理診断科)

8

基底細胞癌との鑑別に苦慮した真皮内母斑の1例

○山本 ちひろ^{やまもと}, 石崎 純子, 田中 勝

(東京女子医科大学附属足立医療センター)

11:40~12:20 口演 (3)

座長 山元 修(鳥取大学医学部感覚運動医学講座皮膚病態学分野)

山本 明美(旭川医科大学医学部皮膚科学講座)

9

ロゼット様構造を呈したメルケル細胞癌の1例

○佐藤 祐樹^{さとう ゆうき}¹, 菅原 基史¹, 小松 麻衣², 松尾 梨沙¹, 岸部 麻里¹, 山本 明美¹

(1:旭川医科大学皮膚科

2:名寄市立病院皮膚科)

10

複数回切除を要した踵部 malignant melanoma in situ の1例

○左野 桐子^{さの きりこ}, 名嘉眞 健太, 土居 礼一, 武藤 一考, 名嘉眞 武國

(久留米大学医学部皮膚科)

11

頭頂部に生じた陥凹性病変

- 木下 祐岐¹, 平田 央¹, 今西 久幹¹, 大迫 順子¹, 大澤 政彦², 鶴田 大輔¹
(1:大阪公立大学大学院医学研究科皮膚病態学
2:同 診断病理・病理病態学)

12

診断治療に苦慮した CD30 陽性 T 細胞リンパ腫疑いの一例

- 前田 珠希¹, 有馬 豪¹, 山田 友菜¹, 小野田 裕子², 山本 秀行³, 杉浦 一充¹
(1:藤田医科大学医学部皮膚科
2:藤田医科大学 岡崎医療センター皮膚科
3:藤田医科大学医学部血液内科)

12:50~13:30 口演 (4)

座長 名嘉真 武國(久留米大学医学部皮膚科学教室)

鶴田 大輔(大阪公立大学大学院医学研究科皮膚病態学)

13

アポクリン汗嚢腫 (apocrine hidrocystoma) のダーモスコピー所見

- 伊藤 李奈¹, 梅垣 知子¹, 石崎 純子¹, 田中 勝¹, 坂井 浩志²
(1:東京女子医科大学附属足立医療センター 皮膚科
2:大阪大学医学部附属病院 皮膚科)

14

光線角化症のダーモスコピー画像を用いた非侵襲的治療反応診断法の検討

- 重原 庸哉¹, 加藤 雪彦¹, 嵩 幸恵¹, 加藤 峰幸¹
(東京都立多摩総合医療センター皮膚科)

15

エラストグラフィが切除範囲の決定に有用であった斑状強皮症型基底細胞癌の 1 例

- 加部 幸子¹, 田中 隆光¹, 鈴木 翔也¹, 江川 昌太¹, 深谷 早希¹, 林 耕太郎¹,
石川 武子¹, 鎌田 昌洋¹, 大西 誉光¹, 石田 剛¹, 笹島 ゆう子², 多田 弥生¹
(1:帝京大学医学部付属病院 皮膚科学講座
2:同 病理診断科)

16

超音波検査がセンチネルリンパ節生検の適応決定に有用であった有棘細胞癌の 1 例

- 中元 健太¹, 田中 了¹, 益子 礼人¹, 西村 広健², 畠 二郎³, 青山 裕美¹
(1:川崎医科大学附属病院皮膚科
2:同院病理部
3:同院検査診断学)

13:40~14:30 アフタヌーンセミナー

座長 多田 弥生(帝京大学医学部皮膚科学講座)

「乾癬性関節炎の「かたち」を見る」

演者 加藤 雪彦(東京医科大学八王子医療センター皮膚科)

共催 アッヴィ合同会社

14:40~15:40 教育講演【皮膚科領域講習】

座長 大山 学(杏林大学医学部皮膚科学教室)

「ダーモスコピーの基本のかたちと応用」

演者 田中 勝(東京女子医科大学附属足立医療センター皮膚科)

15:50~16:40 口演 (5)

座長 鈴木 民夫(山形大学医学部皮膚科学講座)

杉浦 一充(藤田医科大学医学部皮膚科学講座)

17

間擦部に角化性皮疹を呈した *KRT1* 変異による非定型掌蹠角化症の1例：電子顕微鏡観察を用いた病態考察

○安齋 理¹, 林 良太¹, 勝見 達也¹, 奥山 健太郎², 芝田 晋介², 伊藤 雅章¹,
阿部 理一郎¹

(1:新潟大学大学院医歯学総合研究科 皮膚科学分野

2:新潟大学大学院医歯学総合研究科 顕微解剖学分野)

18

Conradi-Hünemann-Happle 症候群における層板顆粒の形態観察

○青野 将太, 山田 七子, 山元 修
(鳥取大学医学部皮膚科)

19

先天性縮毛症/乏毛症の1例

○皆川 智子^{1,2}, 松崎 康司¹, 中野 創¹, 澤村 大輔¹, 山谷 眞吾³
(1:弘前大学医学部皮膚科学講座
2:弘前大学医学部附属病院検査部
3:きく皮膚科)

20

MITF 遺伝子の新規ミスセンス変異による Tietz 症候群の1例

○山本 皓平, 岡村 賢, 永谷 圭, 鈴木 民夫
(山形大学医学部皮膚科)

21

炭酸ガスレーザーが有効であった *CYLD* 変異による多発性家族性毛包上皮腫の1例

○齋藤 苑子¹, 小野 紀子¹, 大内 健嗣¹, 青木 里美¹, 佐々木 貴史²,
勝野 正子³, 天谷 雅行¹, 久保 亮治^{1,4}

(1:慶應義塾大学医学部皮膚科

2:慶應義塾大学医学部 百寿総合研究センター

3:小田原市立病院皮膚科

4:神戸大学大学院医学研究科内科系講座皮膚科学分野)

16:50~17:40 イブニングセミナー

座長 原田 和俊(東京医科大学皮膚科学分野)

「アトピー性皮膚炎を対象としたデータ駆動型研究」

演者 川崎 洋(国立研究開発法人理化学研究所生命医科学研究センター
免疫器官形成チーム)

共催 マルホ株式会社

17:50~18:30 口演 (6)

座長 秋山 真志(名古屋大学大学院医学系研究科皮膚科学分野)

阿部 理一郎(新潟大学大学院医歯学総合研究科分子細胞医学専攻細胞機能講座
皮膚科学分野)

22

垂直ダーモスコピーを用いた角層内・表皮内・真皮内のメラニン色素の見え方の検討

○山根 沙紀¹, 坂井 浩志¹, 藤本 学¹
(大阪大学皮膚科)

23

毛髪カット不要の新規毛髪測定方法の開発

○高木 雅哉¹, 木下 美咲², 福山 雅大², 尾郷 正志¹, 西川 紗織¹, 三好 真未¹,
杉元 崇紀¹, 大山 学²

(1:株式会社資生堂 新領域価値開発C 再生医療開発室

2:杏林大学医学部皮膚科)

24

連続切片の3D再構築による Tufted Hair の立体的構造の解明

○伊藤 泰介¹, 糟屋 啓², 花井 志帆³, Pawit Phadungsaksawasdi⁴,
戸倉 新樹⁵, 本田 哲也¹

(1:浜松医科大学皮膚科

2:浜松市

3:京都市

4:Thammasat University

5:中東遠総合医療センター)

25

皮膚蠅蛆症における蛆虫の電顕観察

○村瀬^{むらせ}千晶^{ちあき}¹, 森 章一郎¹², 山田 尚人¹³, 比嘉 由紀子⁴, 秋山 真志¹

(1:名古屋大学大学院医学系研究科皮膚科学分野

2:豊橋市民病院皮膚科

3:トヨタ記念病院皮膚科

4:国立感染症研究所昆虫医科学部第一室 (分類生態室))

18:30~18:50 総会・次期会長挨拶・閉会挨拶